

OFA 2025 第44回 大阪少女サッカー大会 大会規定

1.大会名	OFA 2025 第44回 大阪少女サッカー大会	1.大会名	JFA U-12ガールズゲーム2025関西 第42回関西少女サッカー大会
2.主催	一般社団法人 大阪府サッカー協会	2.主催	一般社団法人 関西サッカー協会
3.主管	一般社団法人 大阪府サッカー協会 第4種委員会	3.主管	一般社団法人 関西サッカー協会 第4種委員会
4.後援		4.後援	
5.特別協賛		5.協賛	大阪ダイハツ販売株式会社
6.協力		6.協力	株式会社 モルテン
7.2025年第2回代表者会議	2025年9月8日(土)北区民センター 18:00受付開始 18:30会議開始 開催予定 2025年度～2026年度の大大会エントリーした女子チームの指導者出席は、経過措置として希望者のみ参加で可とする。(2025年度～2026年度は女子チームの代表者会議への参加義務なし) 2027年度より大大会エントリーした女子チームの指導者は2027年09月開催第2回代表者会議(日程未定)への出席は必須とする。(2027年度～女子チームの代表者会議への参加義務あり)	7.代表者会議(規定なし)	規定なし
8.2025年4種の集い	2025年5月17日(土) 開催済。2025年4種の集い(シーズン開会式) Presented by YAMMAR (会場:ヨドコウ桜スタジアム)への参加は必須ではない。女子チームで観戦希望者の参加を認める(事前手続要)。	8.集い(規定なし)	規定なし
9.4種リーグ指導者研修会	2025年5月10日(土)北区民センター 開催済。4種リーグ指導者研修会への女子チーム指導者の受講・出席は必須ではない。女子チーム指導者で受講希望者の受講・出席を認める(事前手続不要)。 来年度、26年度も引き続き女子チーム指導者の指導者研修会への出席は、経過措置として希望者の受講・出席を認めて、「指導者研修会の受講・参加の義務化なし」とする。 2027年度より大大会エントリー予定女子チーム指導者の「指導者研修会の受講・出席を義務化」とする。	9.指導者研修会(規定なし)	規定なし
10.エントリー /(#A)エントリー方法	2025年度大大会エントリー期間:【開始】2025年7月14日(月)～【締切】2025年7月28日(月)の間に(※A)「大大会エントリーフォーム登録」と(※B)「大会参加費の振り込み」を【締切】2025年7月28日(月)までに行うこと。 締切日までに(※A)と(※B)の両方が完了していない場合は「OFA 2025 第43回 大阪少女サッカー大会」への参加資格を有しないものとする。 「(※A)大会エントリー方法」※大会エントリー受付期間中は上書きして何度でも訂正可能。 「第44回大阪少女サッカー大会エントリー登録」Google フォームにログインして必要項目を登録する。 https://forms.gle/Zldwa5FgfctsrB29	10.エントリー	①各府県から推薦される参加チーム数については、関西サッカー協会第4種委員会に定める。 ②2025年度 大阪府予選が16チーム参加であれば按分により6チーム予定。 ③2025年11月15日(土) 大会登録書 提出締切予定。
11.複数エントリー	2025年度は複数エントリーを可とする。複数エントリーの1st2nd各チームの指導者は兼任する事を認めるが組合せ結果により1st2ndの試合時間が重複する場合がある。個別の組合せ変更や試合時間の調整依頼は受け付けない。当該チーム内で指導者を分担する等に対応して参加チームは本規定に従う事。 【提出期限】複数エントリーメンバー表の提出期限は2025年8月15日(金)23時59分受付分までとする。 提出期限を過ぎたメンバー表は認められないため、遅れた場合は1sチームのみのエントリーとなり2ndチームは棄権扱いとして出場は認められない。この場合の参加費返還は検討して適切に対応する。 【提出方法】複数エントリーチーム用メンバー表をEメールに添付して下記アドレスに送ること。 【提出先】mitsuhiro.kakihara@fc-esb.net 柿原氏まで。 到着受付順に8月末迄に「委員サイン欄」に署名した複数エントリーメンバー表をメール添付し返信する。 返信メールに添付された複数エントリーメンバー表を大会当日に持参すること。 単独チームエントリーはメンバー表の提出は不要。大会当日に会場に持参すればよい。	11.複数エントリー	複数エントリーなし
12.抽選	抽選会日程は2025年8月末迄の日程で(オンライン形式開催もあり)調整中。本部抽選の場合もある。	12.抽選	関西サッカー協会 第4種委員会にて組合せを決定する。
13.会場	①③OFA万博フットボールセンター(人工芝A)、②高槻市萩谷グランド(天然芝)	13.会場	①②Jグリーン堺 S15・S16
14.開催期間	①2025年09月07日(日)、②09月15日(月/祝)、③10月11日(土)	14.開催期間	①2025年12月06日(土)、②12月07日(日)
15.参加資格	【チームの参加資格】 ①「OFA 2025 第44回 大阪少女サッカー大会」と「JFA U-12ガールズゲーム2025関西 第42回関西少女サッカー大会」両方の大会規定に同意して、大会規定の全項目を遵守出来る事。 大会規定等に異議を唱えるチーム、諸規定に違反したチームには参加資格を認めない事とする。 ②チームは単独、補強、連合のうち、いずれの方法でも編成できる。選抜チームの参加は原則認めない。選抜チームであるか否かの判断は大会本部にて行い、チームはその決定に従う義務を有する。 ③スポーツ傷害保険に加入済みのチームであること。 【選手参加資格】(①項にチーム参加資格を併記) ①2025年度「#A(公財)日本サッカー協会に登録した選手」であり、「#B(一社)大阪府サッカー協会第4種委員会登録チームに所属した選手」であり、「#C小学校在学中の女子選手」で構成されたチームとする。#Aは申請中であっても#A#申請事実と#Cが大会本部で確認出来れば2025年度は出場可とする。 但し大阪府内以外の他府県在住選手並びに他府県に登録しているチーム所属選手は適用外として関西サッカー協会に確認して、その対応を決定するので、当該事象のあるチームは必ず大会1日目の30日前(2025年8月7日迄)の事前に大会本部へ申し出る事。2026年度以降は別途検討の上決定する。 ②保護者の同意を得ていること。	15.参加資格	①関西各府県協会により推薦された、本年度、(公財)日本サッカー協会に登録された小学生女子選手で構成されたチームとする。 ②チームは単独、合同、補充のうち、いずれの方法でも編成できる。ただし、選抜チームの参加は原則、認めない。 ③スポーツ傷害保険に加入済みのチームであり選手は健康体であること。 ④保護者の同意を得ていること。
16.参加費/(#B)振込方法	【参加費】5,000円×エントリーチーム数(当協会の主催する大会参加費は不課税取引として取扱いとなる) 【(#B)大会参加費振込方法】 【振込期限】2025年7月28日(月)振込済～7月29日(火)銀行口座への着金が必須のこと。 【銀行振込/振込先】三菱UFJ銀行 堂島支店 普通 0192576 (口座名) シャオオサカフッカーキョウカイ 【振込人欄】事業コード[6008]+チーム名略称で12文字以内で記載すること。 (例)「6008オオサカジョFC」文字数は12文字以内。個人名では振込みしたチームが特定出来ない。 振込手数料はチーム側で負担とする。金額誤振込による返金時手数料もチーム側での負担とする。	16.参加費	なし(変更の場合がある。変更後の決定事項に従うこと)
17.競技方法・大会形式	予選リーグ及び決勝トーナメントを実施する(15分ハーフ) ①予選リーグ 参加16チーム(予定)を抽選により1グループ4チームの4グループにわけ、4チーム総当りのリーグ戦を行う。各グループ上位2チームが決勝トーナメントへ進出する。 ②順位決定方法 グループ内順位の決定方法は、勝利3点、引分1点、敗戦0点の勝点により、勝点の多い順に決定する。 なお、勝点の合計が同一の場合は、全試合の得失点差、全試合の総得点、当該チーム同士の対戦成績(勝敗)の順に決し、なお、同一の場合は、抽選により決定する。 棄権したチームがある場合、対戦予定チームに勝ち点3、得点3とする。 グループ間同位チーム順位決定方法は、勝ち点、得失点差、総得点の順とする(同一の場合は、抽選とする)。没収試合となった場合は、0-3の敗戦とし当該チームの全ての試合記録を抹消する。 ③決勝トーナメント 上位6チームが関西大会出場。3位・4位決定戦、5位・6位決定戦を行う。7位・8位決定戦は必須としない。準決勝、決勝、3位決定戦の4試合に限り5分ハーフの延長を実施する。 それでも決勝がつかない場合はPK戦とする。 ④予選各グループ3位以下チームのフレンドリーマッチは開催なし。	17.競技方法・大会形式	予選リーグ、順位リーグ及び順位決定戦を実施する(15分ハーフ) ①予選リーグ 参加24チームを抽選により1グループ4チームの6グループにわけ、4チーム総当りのリーグ戦を行う。 ②順位リーグ 各順位グループ: 予選リーグの結果(1位から4位)6チームを2ブロックに分け3チームでグループリーグを行い、各グループの順位(1位から3位)にて順位決定戦を行う。 ③順位決定戦 各グループの各順位同士対戦し、1位から6位までの順位を決定する。 ④順位決定方法 グループ内順位の決定方法は、勝利3点、引分1点、敗戦0点の勝点により、勝点の多い順に決定する。 なお、勝点の合計が同一の場合は、全試合の得失点差、全試合の総得点、当該チーム同士の対戦成績(勝敗)の順に決し、なお、同一の場合は、抽選により決定する。 棄権したチームがある場合、対戦予定チームに勝ち点3、得点3とする。 グループ間同位チーム順位決定方法は、勝ち点、得失点差、総得点の順とする(同一の場合は、抽選とする)。 没収試合となった場合は、0-3の敗戦とする。
18.コートサイズ	68m×50mを推奨する。ゴールの大きさは5m×2.15m(少年用サッカーゴール)とする。	18.コートサイズ	68m×50mを推奨する。ゴールの大きさは5m×2.15m(少年用サッカーゴール)とする。
19.試合の成立	6人に満たない場合は試合を開始しない。試合中に怪我等による人数不足により8人に満たなくなつた場合には、そのまま続行する。ただし、5人以下となった場合は没収試合とし、当該チームの全ての試合記録を抹消する。	19.試合の成立	6人に満たない場合は試合を開始しない。試合中に怪我等による人数不足により8人に満たなくなつた場合には、そのまま続行する。ただし、5人以下となった場合は没収試合とし、当該チームの全ての試合記録を抹消する。
20.競技規則	大会規定に記載のないものは(公財)日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」による。 これ以外の部分は、(公財)日本サッカー協会「サッカー競技規則」に準ずる。	20.競技規則	(公財)日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」による。
21.競技人数	8人 8人制で実施し、6人に満たない場合は試合を開始しない。試合中に怪我等による人数不足により8人に満たなくなつた場合には、そのまま続行する。ただし、5人以下となった場合は没収試合とし、当該チームの全ての試合記録を抹消する。	21.競技人数	8人 8人制で実施し、6人に満たない場合は試合を開始しない。試合中に怪我等による人数不足により8人に満たなくなつた場合には、そのまま続行する。ただし、5人以下となった場合は没収試合とし、当該チームの全ての試合記録を抹消する。
22.競技時間	①試合時間は30分(15分・5分・15分)放水タイムを採用する場合は試合時間を含むものとする。 (アディショナルタイムは基本加算しない) ②決勝トーナメントで同点の場合は同点の場合は3人制のPK戦を実施。(#PK戦)両チームの得点が高い場合は同数のキックで一方のチームが他方より多く得点するまで、順序を変えることなく交互にキックを続けるものとする ③準決勝、決勝、3位決定戦の4試合に限り5分ハーフの延長を実施する。それでも決勝がつかない場合は3人制の(#PK戦)とする。	22.競技時間	①試合時間は30分(15分・5分・15分)とする。放水タイムを採用する場合は試合時間を含むものとする。 (アディショナルタイムは基本加算しない)
23.選手交代	①フィールド競技者の交代の手続きは次の通りとする。 交代によってフィールドから退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。 交代によってフィールドに入る競技者は、交代ゾーンからフィールドに入る。 交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。 交代について、主審の承認を得る必要はない。 ②ゴールキーパーの交代手続きは次の通りとする。 ボールがアウトオブプレーになった時に、主審に通知し、主審の許可を得て交代を行う。 ゴールキーパーが交代で退く際は、境界線の最も近い位置からフィールドをでなければならぬ。 代わりに入るゴールキーパーは、ハーフウェーラインのどこからフィールドに入る。	23.選手交代	①フィールド競技者の交代の手続きは次の通りとする。 交代によってフィールドから退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。 交代によってフィールドに入る競技者は、交代ゾーンからフィールドに入る。 交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。 交代について、主審の承認を得る必要はない。 ②ゴールキーパーの交代手続きは次の通りとする。 ボールがアウトオブプレーになった時に、主審に通知し、主審の許可を得て交代を行う。 ゴールキーパーが交代で退く際は、境界線の最も近い位置からフィールドをでなければならぬ。 代わりに入るゴールキーパーは、ハーフウェーラインのどこからフィールドに入る。

OFA 2025 第44回 大阪少女サッカー大会 大会規定

1.大会名	OFA 2025 第44回 大阪少女サッカー大会	1.大会名	JFA U-12ガールズゲーム2025関西 第42回関西少女サッカー大会
24.大会期間中の移籍	大会期間中に1人の選手がチームの移籍を行い同一大会へ複数チームを跨いで出場する事だけを承認しない。(大会期間中に移籍をした1人の選手が同一大会に移籍元と移籍先を併せて2回以上出場しない事が遵守されれば移籍は規定違反ではない。選手個人のチーム移籍自体を制限しない。	24.大会期間中の移籍	関西各府県大会予選において他チームにてエントリーされていた選手は関西府県内外問わず移籍による出場は出来ない。
25.書類不備、審判不履行	①「選手証」「メンバー表」「申し送り書」などの書類不備が生じた場合や参加資格のない選手を出場させた場合などの時の対応について、現場では相応の注意、指導を当事者並びに当該チームに対して行う その当日の試合は予定通り実施し試合結果を記録する。当日試合終了後、次節迄の期間に大会規律委員会、OFA執行部(OFA司法機関規律委員会)にて対象者に対する措置を審議し決定する。 ②予備審判の割当審判を不履行などの大会運営に重大な支障をきたしてしまった場合は、相応の注意、指導を当事者並びに当該チームに対して行う。	25.案帳(書類不備も含む)	
26.上位大会への出場権	①上位6チームは「JFA U-12ガールズゲーム2025関西 第42回関西少女サッカー大会」(#D)への出場権を有する。 ②(#D)への出場権を獲得したチームは必ずベストメンバーで出場する事。 ③(#D)の辞退は認められない。(他の大会、自チーム行事、遠征等)が当該大会(#D)と重複した場合は必ず 当該大会(#D)を優先する事。本規定の違反は認められない。	26.上位大会への出場権	上位グループの5位以上のチームを ○月○日(○)・○日(○) (日程調整中)に行われる第15回びわこカップなどしこサッカー大会(U-12)に推薦する。
27.メンバーチェック	①試合開始30分前までに本部へ「選手証」【メンバー表】【申し送り】を提出して本部での選手チェック(ユニフォームチェック/用具チェック)を受けること。 ②協会発行の選手証(写真を貼付したもの)または、選手一覧表を持参すること。 ③選手証、メンバー表と当日の選手の並びは全て同じになるように揃えておくこと。 ④ただし電子登録証(写真が登録されたもの)が確認できる場合は出場を認めるものとする。 ⑤提示がない場合は、当日の試合出場は認めない。(書式を同じものにする) ⑥追加選手やセカンドユニフォームの番号が異なる場合のメンバー表を追加提出とする。 ⑦ユニフォームのチェック時には両チームが同色にならないようにする。(※28ユニフォーム欄参照) ⑧組合せ表の左側記載のチームが、1stユニフォームを着用し、右側記載のチームは異なる色彩のユニフォームを着用する事。それでも両チームで調整つかない場合は大会本部にて決定する。	27.メンバーチェック	①大会両日とも、自チームの最初の試合の開始時刻の30分前までに「選手チェック」を受けること。 ②協会発行の選手証(写真を貼付したもの)または、選手一覧表を持参すること。 ③ただし電子登録証(写真が登録されたもの)が確認できる場合は出場を認めるものとする。 ④提示がない場合は、当日の試合出場は認めない。(書式を同じものにする) ⑤追加選手やセカンドユニフォームの番号が異なる場合のみ追加提出とする。
28.ユニフォーム	①シューズはゴム底およびゴム質のポイントに限り使用できる。 ②競技者の用具については、(公財)日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」およびユニフォーム規程に従うものとする。ただし、エントリー登録されていないユニフォームを着用する場合は、事前に大会本部と協議する。 ③両チームは、お互いに、また主審と区別できる色の服装を着用しなければならない。 ④GKについては、GKウェアを着用とする。 ⑤2025年度大阪少女大会でのシャツ前面(胸番号)は経過措置にて必須としなが2026年度より必須。 ⑥エントリー登録書に記載したユニフォームを正副2セットを必ず用意持参すること。 (ただし、黒色は着用しないこと) ⑦ソックス等についてはチームで同色であれば可とし、ソックスのライン有無やメーカーの統一やマーク等の一致は不問とする。 ⑧フィールドプレイヤーがゴールキーパーをする場合、選手固有の背番号のゴールキーパーシャツ(登録しているシャツ)を着用しなければならない。ただし、GKの負傷退場等により、緊急対処的にFPがGKに代わる場合については、その競技者固有の番号の表示を義務付けるものではない。但し、ショート、ソックスはフィールドプレイヤー登録で可とする。試合スタートのGKは、メンバー表に記載されたGKシャツ、GKシューズ、GKソックスを着用する。 ⑨大会期間中は組合せ表の左側記載のチームが1stユニホームを着用し、右側記載のチームは異なる色彩のユニフォームを着用する。 ⑩両チームで調整つかない場合は大会本部にて決定する。	28.ユニフォーム	①シューズはゴム底およびゴム質のポイントに限り使用できる。 ②競技者の用具については、(公財)日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」およびユニフォーム規程に従うものとする。ただし、エントリー登録されていないユニフォームを着用する場合は、事前に大会本部と協議する。 ③両チームは、お互いに、また主審と区別できる色の服装を着用しなければならない。 ④ゴールキーパーについては、ゴールキーパーウェアを着用とする。 ⑤胸番の付いたユニフォームの着用を義務付ける(2025年度より胸番号は必須とする) ⑥エントリー登録書に記載したユニフォームを正副2セットを必ず用意持参すること。 (ただし、黒色は着用しないこと) ⑦ソックス等についてはチームで同色であれば可とし、ソックスのライン有無やメーカーの統一やマーク等の一致は不問とする。 ⑧フィールドプレイヤーがゴールキーパーをする場合、選手固有の背番号のゴールキーパーシャツ(登録しているシャツ)を着用しなければならない。ただし、GKの負傷退場等により、緊急対処的にFPがGKに代わる場合については、その競技者固有の番号の表示を義務付けるものではない。但し、ショート、ソックスはフィールドプレイヤー登録で可とする。試合スタートのGKは、エントリー登録書に記載されたシャツ、シューズ、ソックスを着用する。 ⑨両日とも組合せの左側のチームが、1stユニホームを着用し、右側のチームは異色のユニホームを着用する。 ⑩両チームで調整つかない場合は大会本部にて決定する。
29.背番号・胸番号	ユニフォームシャツの背面(背番号)には、選手番号を必ず表示しなければならない。 2025年度大阪少女大会でのシャツの前面(胸番号)は経過措置として必須としなが、2026年度より大阪少女大会でのユニフォームシャツの胸番号は必須とする。関西大会の基準と合せる。 但し、関西大会では2025年度よりシャツの前面(胸番号)は必須とされているので注意すること。 選手番号は、服地と明確に区別し得る色彩(服地が縞柄等であって明確な識別が困難なときには台地を付ける)かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。	29.背番号・胸番号	胸番号の付いたユニフォームの着用を義務付ける(2025年度より胸番号は必須とする)
30.アンダーシャツ	チームで色彩を統一していることとする。(統一していればシャツと別色でも可) アンダー等についてはチームで統一した色であれば着用可とする。	30.アンダーシャツ	アンダー等についてはチームで統一した色であれば着用可とする。
31.アンダーショーツ	チームで色彩を統一していることとする。(統一していればショーツと別色でも可) アンダー等についてはチームで統一した色であれば着用可とする。	31.アンダーショーツ	アンダー等についてはチームで統一した色であれば着用可とする。
32.ベンチ・テクニカルエリア	①ピッチ内、テクニカルエリア、ベンチ入り出来るのは、指導者1名以上3名までとメンバー表に記載された選手(20名)のみとする。メンバー表に記載のない者はテクニカルエリア、ベンチ入り出来ずピッチ外より観戦すること。試合開始前と試合終了後も同様の規制を行う。 ②ベンチ入り指導者にライセンス規定は設けない。ライセンス非保有者でもベンチ入り可とする(2025年度)指導者3名はテクニカルエリア内では責任ある態度で行動しなければならない。 ③指導者3名は競技中(試合中)にテクニカルエリアより主審の許可なくピッチ内への立ち入りは認められない。交代選手も同様とする。(得点の喜びの際等ピッチ立入は禁止とし違反者は警告/退場と処す) ④テクニカルエリアからの戦術的な指示を伝える権限とベンチ席より立ち上る権限は、一度に1人だけに与えられている。テクニカルエリア内で1名以上同時に立ち上る事は競技規則により認められない。 ⑤ベンチ入り指導者(スタッフ)は小学生年代の指導者として相応しい服装・態度であること。 ⑥ベンチ、テクニカルエリア内での集合写真や試合前、試合中、PK時、試合後の動画、静止画共に撮影は禁止とする。 ⑦テクニカルエリアでのテント使用は認めるが、テクニカルエリアやピッチ内での傘の使用は認めない。	32.ベンチ・テクニカルエリア	①テクニカルエリアに入れる者は、エントリー選手全員と指導者2名以上3名以内とする。 ②その都度ただ1人の指導者のみがテクニカルエリア内から戦術的指示を伝えることができる。 ③試合中の指導者、コーチによる撮影は禁止する。
33.審判	①1人制で行う(主審は4種委員会審判部にて行う。補助審判は4級ライセンス以上の資格者が行う) ②参加チームには補助審判を割当する。タイムスケジュール表に事前に記載された補助審判を確認する事。 ③主審・補助審判は、試合開始前に相互に打ち合わせ等の準備に努める。事前に割り当てられた予備審判の割当審判を不履行などの大会運営に重大な支障をきたしてしまった場合は、相応の注意、指導を当事者並びに当該チームに対して行う。 ④補助審判は「会場報告書の記載」のほか、スローインやオフサイドなど主審に協力して試合を運営する。ただし決定権は主審にしかない。補助審判は審判ウェア着用が必須ではない。(ジャージ可とする) ⑤新規及び昇級等で審判証が手元にない場合は、審判委員会の押印のある合格(証)通知と顔写真付きの本人確認できるものを提示する義務を負う。	33.審判	審判については、本部派遣の主審一人と補助審判一人とする。
34.警告・退場	①大会期間中、警告の累積が2回になった選手・指導者は次の1試合に参加できない。 ②退場を命ぜられた選手・指導者は最低でも次の1試合に参加できない。その後の措置は大会規律委員会、OFA執行部(OFA司法機関規律委員会)にて審議し決定する。	34.警告・退場	競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。 本大会において退場を命じられた競技者は、本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の処置本大会の異なる試合において警告を2回受けた競技者は、本大会の次の1試合に出場できない。ただし、予選の終了時点で、累積の警告は消滅するものとする。 ①本大会の規律・フェアプレー委員会の委員長は、(一社)関西サッカー協会4種委員長が務める。 ②委員については、委員長が決定する。
35.大会規律委員会	①本大会においては、「JFA「懲罰規程」」に則り、大会規律委員会を設ける。 ②OFA第4種委員会が定める「観戦ルール&応援ルール」に従わず、会場責任者の指示に従わない場合、駐車制限違反、喫煙規定違反、ゴミの不始末、施設破損等の問題があった場合、レギュレーション違反があった場合、予期せぬ問題が発生した場合は大会規律委員会にて対応方法を検討決定し、その対象チームは対応方法決定事項を遵守しなければならない。	35.大会規律委員会	
36.落雷、荒天等による再試合	①落雷、荒天や選手の怪我等の場合運営側は人命最優先とし、それらにより試合続行が困難な場合は試合を不成立とし、再試合とする。 ②その判断は会場責任者が行う。参加チームは大会本部や会場責任者の判断に従うこと。 ③試合中に中断した場合は残時間を再試合として実施する。 ④再試合時は中断した場所がインプレーであればセンターサークルからドロップボール、アウトオブプレーの場合はその場所から再開する。 ⑤再試合時の審判、出場選手は中断時と同一が望ましい。 ⑥中断期間中に別の試合で出場停止処分を受けた場合でも、再試合には出場できる。 ⑦大会日程で、再試合を組めない可能性が高いため、再試合を行わず抽選とする。参加チームは抽選の措置に従うこと。	36.落雷、荒天等による再試合	
37.肖像権	①一般社団法人大阪府サッカー協会(以下「OFA」と記す)に認められた提携写真事業者によって撮影された写真が「参加者向け写真販売サービス(ウェブサイトをの通販売売を含む)」を行うことがある。 ②「OFA」又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された映像が、中継・録画放映及びインターネットによって配信されることがある。DVD等に編集され、販売・配付されることがある。 ③これらの肖像権に関する事項は大会参加申込として大会エントリーをした時点で上記取扱いに関する承諾を得たものとして対応する。	37.肖像権	①参加チームによって提出された写真、協会及びその加盟団体またこれらに認められた報道機関及び当該大会協賛会社等によって撮影された写真が、本件大会プログラム・新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ、当該大会協賛広報等で公開されることがある。 ②協会に認められた提携写真販売事業者によって撮影された写真が「参加者向け写真販売サービス(ウェブサイトをの通販売売を含む)」で販売されることがある。 ③協会又はこれらに認められた報道機関や放送事業者等によって撮影された映像が、中継・録画放映及びインターネットによって配信されることがある。また、DVD 等に編集され販売・配付されることがある。 ④大会参加申込として大会エントリーをした時点で、上記取扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

OFA 2025 第44回 大阪少女サッカー大会 大会規定

1.大会名	OFA 2025 第44回 大阪少女サッカー大会	1.大会名	JFA U-12ガールズゲーム2025関西 第42回関西少女サッカー大会
38.撮影機器の使用	各会場の指示に従うこと。(万博FBC/人工芝はフェンスの外、萩谷G/天然芝はスタンドの内) ベンチを含むテクニカルエリア内での集合写真や試合前、試合中、試合後(PK)の撮影は禁止とする。	38.撮影機器の使用	
39.その他	①負傷者に関し各チームにて対応し、主催者、主管者及び会場責任者は一切の責任を負わない。 ②補聴器等の装置を着用しての試合出場について当該選手・大会主催者・審判団・対戦相手チームの 四者間にて四者全員が着用について事前に同意した事とする。事後に異議を表明する事を禁じる。 ③本レギュレーションは適宜改訂、改善をしていくものとする	39.その他	①本大会の実施に関して、本大会要項に定めない事項については、(一社)関西サッカー協会4種委員会 が最終的に決定するものとする。 ②エントリー登録書に記載している指導者の中で公認ライセンスを保有している者についても顔写真 入りのライセンス証をもって確認する。 ③指導者ライセンス非保有者であってもベンチ入りは可とする。 ④「大会登録書」等の書類印刷の際にはレーザープリンター使用もしくはインクジェット印刷したものを コピー機にてコピーした書類を使用すること。
40.添付書類	(2025_44大阪少女_単独メンバー表.xlsx) (2025_44大阪少女メンバー表(複数2チーム用).xlsx) (2025_44大阪少女大会_申込事項.xlsx)	40.添付書類	